

東建パブリニュース

平成30年8月23日
経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載 平成30年8月15日 中部経済新聞 P. 2

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

東建多度カントリークラブ・名古屋
コース管理課ガーデニング班 ガーデンキーパー

辻 力仁さん
(つじ・ちかひと)

極める

東建コーポレーションが運営するゴルフ場、東建多度カントリークラブ・名古屋（桑名市）でガーデンキーパーを務める辻力仁さん（45）。樹木や花、庭園の管理など場内の景観美化の責任者だ。目標の「日本一美しいゴルフ場」を念頭に、美を追い求め、ゴルフ場の満足度を高めている。

美しい花でゴルフ場彩る



大久保はさみを手に植物をケアする辻さん



「日本一美しいゴルフ場」が目標だ

ロ-コスト 工夫凝らし実現

かつて、長野県の造園業で働き、個人宅の松の剪定（せんてい）や植木の刈り込みなどに携わりながら「庭師」としての修業を積んだ。縁あって、東建多度カントリークラブ・名古屋に移り、ゴルフ場の芝以外の樹木や花、庭園を維持・管理するガーデニング班に所属。昨年、責任者であるガーデンキーパーに就いた。



美しさを創出するガーデニング班のメンバー

「日本一美しいゴルフ場」を目標に掲げる東建多度カントリークラブ・名古屋は、施設内を色とりどりの草花で彩る。「たとえば、1番のティショットは、花に迎えられて打つかのようになり、目の前に花壇が整備されている。気持ち良く打っていただけている」と

雑草を抑えた。「ゴルフ場のような広大な敷地の除草は本当に大変。ローコスト・ローメンテナンスを実現し、美しい花を咲かせるための仕込みに、もっと多くの時間を割けるようにしていきたい」と力を込める。

現在は秋に植える草花の計画を練っている最中。ガーデニング班のメンバーは7人。辻さんはメンバー1人ひとりに合った作業を割り振り、次代の育成も手掛ける。

「ゴルフ場にいられたお客さまが、自然と通り過ぎるような、当たり前前の風景が、一番きれいな風景だと考えている」と辻さん。違和感を覚えられず、自然に、当たり前のように溶け込んでいる風景。そんな風景を求めて、ガーデニング班は総力をあげて、日本一美しいゴルフ場づくりに取り組んでいる。

2007年入社。20代の頃、スキーが好きで愛知県から長野県に移住し、これをきっかけに

メモ

庭師の仕事と出会った。17年11月からガーデンキーパーを務めている。

月曜 しなやかに

火曜 老舗探訪

水曜 極める

木曜 メディカル

金曜 再発見わが街

土曜 カルチャー